

②

令和6年度 11月補正予算(案)の概要

令和6年11月6日



静岡市

令和6年度11月補正予算(案)の概要

1 予算規模

(単位:千円)

区分	補正前の額	補正予算額	補正後の額
一般会計	365,063,632	720,432	365,784,064
特別会計	252,431,112		252,431,112
企業会計	80,151,707		80,151,707
合 計	697,646,451	720,432	698,366,883

2 補正額一覧表

一般会計

(単位:千円)

区分		補正前の額	補正予算額	補正後の額
総務費		41,128,949	39,400	41,168,349
民生費		124,154,050	238,341	124,392,391
衛生費		38,008,106	323,000	38,331,106
商工費		6,276,968	29,248	6,306,216
土木費		45,353,560	40,400	45,393,960
消防費		12,487,270	9,908	12,497,178
教育費		48,359,795	40,135	48,399,930
その他		49,294,934		49,294,934
歳 出 合 計		365,063,632	720,432	365,784,064
同上財源	国庫支出金	65,354,866	31,128	65,385,994
	県支出金	21,553,038	10,000	21,563,038
	寄附金	2,871,100	30,000	2,901,100
	繰入金	11,049,090	519,271	11,568,361
	繰越金	6,639,586	35,519	6,675,105
	諸収入	9,180,595	16,714	9,197,309
	市債	32,997,600	77,800	33,075,400
	その他	215,417,757		215,417,757
歳 入 合 計		365,063,632	720,432	365,784,064

3 11月補正後予算額の推移(一般会計)

(単位:千円、%)

年 度	補正予算額	11月補正後予算額	補正後 予算額 対前年度比
平成27年度	732,119	287,435,288	1.2
平成28年度	6,679,009	292,756,085	1.9
平成29年度	489,131	315,619,607	7.8
平成30年度	5,998,301	322,816,581	2.3
令和元年度	3,432,295	325,746,443	0.9
令和2年度	950,236	414,521,063	27.3
令和3年度	20,088,528	363,128,571	△ 12.4
令和4年度	20,724,956	389,802,309	7.3
令和5年度	8,916,604	370,801,750	△ 4.9
令和6年度	720,432	365,784,064	△ 1.4

4 事業の概要

(1) 一般会計

◎は新規事業、○は拡充事業、☆は臨時的事业

(単位:千円)

補正予算の ポイントの 区分	施策・事業	予算額 ()内は、 補正前予算額	内 容 等
A 安全・安心の確保			
A 1	☆ 水災害対策事業 (河川課)	90,400 (0)	(事業内容) 1 危機管理型水位計の設置 新たに洪水浸水想定区域に指定される予定の河川や、8月の台風10号で氾濫した河川への水位計の設置 ・設置数 5箇所 ・設置場所 ①一級河川 小豆川 ②準用河川 内宮川、道成寺川、新川、浜田川 2 排水ポンプ車の購入 台風等の大雨の際に、氾濫の危険性がある河川の排水処理を機動的に行うための排水ポンプ車の購入 ・整備台数 1台 ・排水能力 1分当たり30m³程度(想定) 【特定財源】市債 85,400
	子ども医療費助成事業 (子ども家庭課)	293,000 (2,651,514)	(事業内容) インフルエンザや手足口病等の感染症の流行による子どもの受診回数の増加に対応するための事業費の増額 ・対象年齢 0歳から18歳まで ・利用者負担 入院 負担なし 通院 1歳未満 負担なし 1歳以上 1回あたり500円 ・助成方法 受診時の窓口負担額を減免 ※時間外診療や県外受診などの場合は償還払い 【特定財源】諸収入 16,714
	急傾斜地崩壊対策事業 (建設政策課)	10,000 (10,000)	(事業内容) 急傾斜地崩壊危険箇所に指定された区域における防災施設設置工事に対する助成 ・対象区域 急傾斜地崩壊危険箇所に指定された区域のうち、斜面高が5メートル以上かつ保全人家が4戸以下のもの ・補助対象 対象区域内の保全対象人家所有者 ・対象経費 擁壁等の防災施設設置工事費 ・補助額 上限500万円 ・補助率 1/2
B 文化・スポーツを生かしたまちづくりの推進			
B 2	☆ 清水庵原球場整備事業 (スポーツ振興課)	30,000 (0)	(事業内容) ちゅ〜るスタジアム清水(清水庵原球場)における投球スピード測定器の設置 ・完了時期 令和7年3月 ※高校野球春季大会までに設置(予定) 【特定財源】市債 22,500
C 地域経済の活性化			
C 2	☆ 企業進出支援情報発信事業 (産業基盤強化本部)	6,500 (0)	(事業内容) 本市の立地環境や企業誘致施策等について情報発信する特設ウェブサイトの構築 ・掲載内容 ①大学、専門学校等に関する情報 ②生活コストやまちの特徴など、生活環境に関する情報 ③物件、交通インフラ、産業集積など、ビジネス環境に関する情報 ④行政施策や支援制度に関する情報 など

◎は新規事業、○は拡充事業、☆は臨時的事業

(単位:千円)

補正予算の ポイントの 区分	施策・事業	予算額 ()内は、 補正前予算額	内 容 等
C 3	ブルートランスフォーメーション 推進事業 (BX推進課)	22,748 (230,000)	(事業内容) 令和6年度の実施計画の決定に伴う事業費の増額及び財源 更正 ・実施内容 ①実施計画推進事業 事業の全体推進管理、推進会議、外部評価 委員会の運営、広報活動、産学マッチング、 調査業務など ②大学改革事業 静岡理工科大学への海洋DXコース(修士課 程)の開設に向けた「駿河湾・海洋DX研究室」 の設置及び人材育成プログラムの開発 ③マリンインフォマティクス事業 研究拠点における海洋データ等の利活用シ ステム構築に向けた機器取得など ※様々な研究内容に柔軟に対応するため、駿 河湾の海洋データ分析を行う計算機の調達 方法を、リースから購入に変更 ④海洋DX研究開発・事業化推進事業 海洋関連産業の高度化・高付加価値化、新規 事業創出に向けた研究開発に係る推進分野 及びロードマップの検討 ・事業期間 令和6～15年度 ※国庫補助対象期間は令和10年度までの 5年間 【特定財源】国庫補助金(3/4、2/3、1/2) 20,712
	☆ 海洋文化都市推進部移転事業 (BX推進課)	25,900 (0)	(事業内容) 清水港周辺エリアのまちづくりを関係機関・企業等と連携して 一層推進するための経済局海洋文化都市推進部の移転 ・移転先 浪漫館14階(清水区港町2丁目) ・実施内容 引っ越し作業、電気・電話設備の整備、 ネットワーク環境の整備、間仕切壁の設置、 備品購入 など
E その他			
E 1	◎ 静岡市移住者住宅確保応援 事業費助成 (企画課)	13,500 (0)	(事業内容) 東京圏などからの移住者や本市出身者のUターン移住者な どを本市に呼び込むための住宅確保に係る助成 ・対象者 39歳以下の県外から市内への移住者、または 18歳未満の世帯員を帯同する県外から市内へ の移住者 ・条件 転入前に県外に5年以上在住し、次の①～③ などの就業に関する条件を満たしていること ①県内事業所にて新規に正規雇用されたこと ②テレワークを活用して勤務先を変えずに移住 していること ③新たに事業を個人で運営していること など ・対象経費 ①敷金、礼金、家賃(最大3年間※36月分) ②住宅購入にかかる費用 ③実家等の2世帯化の改修等にかかる費用 ・補助率 1/2 ※旧安倍6村又は両河内地区への移住 の場合は3/4 ・補助上限額 ①東京圏(埼玉県・千葉県・東京都・神奈川県 の条件不利地域を除いた市区町村)から 移住する場合 ア 単身世帯 60万円 イ 2人以上の世帯 100万円 ※イの場合、子ども(18歳未満)1人につき 100万円加算 ※400万円を超える場合は400万円を上限 ②上記以外の地域から移住する場合 ①の1/2(上限200万円) ※既存の「静岡市移住・就業補助金」との併用 も可能。 ・基準日 令和7年1月1日 ※この日以降の転入が対象 ・受付開始日 令和7年2月3日 ・その他 転入日から3年経過前に市外へ転出した場合 は、補助金の全額返還、5年経過前に市外へ 転出した場合は半額返還を求める。

◎は新規事業、○は拡充事業、☆は臨時的事業

(単位:千円)

補正予算の ポイントの 区分	施策・事業	予算額 ()内は、 補正前予算額	内 容 等
E 2	☆ 清水地域医療人材育成 鈴与基金積立金 (保健衛生医療課)	30,000 (100)	(事業内容) 寄附金の清水地域医療人材育成鈴与基金への積立金 ・寄附額 3,000万円 ・活用内容 基金への積み立てを行い、今後の清水地域に おける公的医療機関が実施する医療人材育 成事業への助成制度に活用 【特定財源】 寄附金 30,000
	水防協議会委員報酬 (危機管理課)	△ 92 (92)	(事業内容) 静岡市水防計画を静岡市地域防災計画と一体的に策定する こととしたため、水防計画に係る調査審議事務を所掌する静 岡市水防協議会を廃止することに伴う予算の減額
	旧文化財資料館解体事業 (文化財課)	△ 22,465 (23,400)	(事業内容) 旧文化財資料館解体工事の工期を見直したことに伴う現年 予算の減額 ・対象施設 旧文化財資料館 (葵区宮ヶ崎町102-1 静岡浅間神社境内) ・工事期間 見直し前 令和6年10月～令和7年6月 見直し後 令和6年8月～令和7年8月 ※年末年始など参拝客の多い 11月～翌年2月を除く 【特定財源】 市債 △ 20,200
	☆ ICT導入モデル事業費助成 (障害者支援推進課)	3,421 (0)	(事業内容) 障害福祉サービス事業所における業務の効率化等に必要な ICT機器の導入に係る経費を助成 ・対象事業所 市内障害福祉サービス事業所 11事業所 ・対象経費 タブレット端末等情報端末、ソフトウェア、 Wi-Fiルーター等通信環境機器に係る購入 経費及び保守経費 ・補助額 1事業所あたり上限100万円 ・補助率 3/4 【特定財源】 国庫補助金(2/3) 2,279
	就学前教育・保育施設整備 事業費助成 (子ども未来課)	30,956 (381,712)	(事業内容) 国の補助基準額の変更に伴う事業費の増額 ・対象施設 ひばり幼稚園 ・対象事業 新園舎(駿河区下川原)の建設 現園舎(駿河区用宗)の解体 ・対象経費 本体工事費、解体撤去工事費、設計費など 4億1,266万8千円 ・補助額 ・補助率 3/4 【特定財源】 国庫補助金(2/3) 20,637 市債 8,200
	☆ 放課後児童クラブ運営事業 (子ども未来課)	121,800 (0)	(事業内容) 令和5年度分子ども・子育て支援交付金等の交付額確定に 伴う返還金

◎は新規事業、○は拡充事業、☆は臨時的事業

(単位:千円)

補正予算の ポイントの 区 分	施 策 ・ 事 業	予 算 額 ()内は、 補正前予算額	内 容 等
	民間放課後児童クラブ運営費 助成 (子ども未来課)	30,000 (105,667)	(事業内容) 国の補助基準額の変更に伴う事業費の増額 ・対象施設 市内民間放課後児童クラブ 11施設 ・対象経費 人件費、事業費、施設費等 ・補助額 児童数や開所日数、各加算項目から算定され る補助基準額を上限とする 【特定財源】国庫補助金(1/3) 10,000 県補助金(1/3) 10,000
	☆ 子育て支援施設運営事業 (子ども未来課)	1,936 (0)	(事業内容) 令和5年度分子ども・子育て支援交付金の交付額確定に伴う 返還金
	☆ 児童福祉管理事業 (幼保支援課)	45,313 (0)	(事業内容) 令和5年度分子ども・子育て支援交付金等の交付額確定に 伴う返還金
	☆ 市立こども園等運営事業 (こども園課)	4,915 (0)	(事業内容) 令和5年度分子ども・子育て支援交付金の交付額確定に伴う 返還金
	上土団地建替事業 (住宅政策課)	△ 50,000 (50,000)	(事業内容) 将来の人口推計を踏まえた団地の必要戸数の見直しにより、 設計業務の完了時期が令和7年度に変更となったことに伴う 現年予算の減額 ・事業内容 建替工事に係る基本設計及び実施設計 ・団地戸数 変更前 234戸 変更後 64戸 【特定財源】国庫補助金(4.5/10) △ 22,500 市債 △ 18,100
	指導用デジタル教材購入事業 (学校教育課)	25,000 (0)	(事業内容) 令和7年度当初から使用する指導用デジタル教材の早期調 達の実施 ・使用学年 中学校1～3年分 ・関係教科 国語、英語
	☆ 教育センター空調修繕事業 (教育センター)	7,600 (0)	(事業内容) 教育センターの空調設備の故障に伴う修繕 ・所在地 葵区与一6丁目 ・修繕内容 中央管理空調(1系統5台)の撤去 個別空調(5台)の設置

債務負担行為

新規

(単位:千円)

補正予算の ポイントの 区分	施策・事業	期間	限度額	内容等
B 1	アリーナ施設整備事業 (スポーツ振興課)	令和7年度 ～ 令和8年度	(66,000)	アリーナ整備における事業者の公募条件・選定基準の設定及び各種資料作成等に係る総合的PFIアドバイザー業務の実施に伴う債務負担行為の設定 全体事業費 66,000千円 令和6年度 0千円 令和7年度 39,600千円 令和8年度 26,400千円
C 1	デジタルエンタテインメント企業 誘致事業 (産業基盤強化本部)	令和7年度	(12,000)	デジタルエンタテインメント企業の市内進出に向けた支援の実施に伴う債務負担行為の設定 全体事業費 12,000千円 令和6年度 0千円 令和7年度 12,000千円
C 4	日本平周辺環境調査事業 (社会共有資産利活用推進課)	令和7年度 ～ 令和8年度	(30,000)	日本平等有度山エリアにおける将来的な活用に備え、自然環境の保全のために必要な環境調査の実施に伴う債務負担行為の設定 全体事業費 30,000千円 令和6年度 0千円 令和7年度 12,000千円 令和8年度 18,000千円
D 1	市有施設照明設備LED化事業 (GX推進課)	令和7年度	(1,567,600)	駿河区役所など55施設における照明設備のLED化及び清水中央図書館など132施設におけるアスベスト調査等の事前基礎調査の実施に伴う債務負担行為の設定 全体事業費 1,567,600千円 令和6年度 0千円 令和7年度 1,567,600千円
	史跡三池平古墳災害復旧事業 (文化財課)	令和7年度	(8,200)	令和4年台風15号の被害を受けた史跡三池平古墳における地すべり対策工法の再検討に係る土質調査及び予備設計の実施に伴う債務負担行為の設定 全体事業費 18,375千円 令和6年度 10,175千円 令和7年度 8,200千円
	北部体育館空調設備改修事業 (スポーツ振興課)	令和7年度	(91,000)	北部体育館の老朽化した空調設備の修繕に伴う債務負担行為の設定 全体事業費 91,000千円 令和6年度 0千円 令和7年度 91,000千円
	上土団地建替事業 (住宅政策課)	令和7年度	(50,000)	上土団地建替工事における必要戸数の見直しによる設計業務の完了時期の変更に伴う債務負担行為の設定 全体事業費 50,000千円 令和6年度 0千円 令和7年度 50,000千円

補正予算の ポイントの 区	施 策 ・ 事 業	期 間	限 度 額	内 容 等
	河川改修事業 (河川課)	令和7年度	(93,000)	本年度中の工事契約の締結により、翌年度上半期の工事量を 増やすことで、年間を通じた工事量の平準化を図ることを目的と した河川改修事業に係る債務負担行為の設定 ・神谷沢川など8河川 全体事業費 93,000千円 令和6年度 0千円 令和7年度 93,000千円
	道路改良事業 (道路計画課)	令和7年度	(268,000)	本年度中の工事契約の締結により、翌年度上半期の工事量を 増やすことで、年間を通じた工事量の平準化を図ることを目的と した道路改良事業に係る債務負担行為の設定 ・下川原土地区画23号線など11路線 全体事業費 268,000千円 令和6年度 0千円 令和7年度 268,000千円
	道路舗装整備事業 (道路保全課)	令和7年度	(456,500)	本年度中の工事契約の締結により、翌年度上半期の工事量を 増やすことで、年間を通じた工事量の平準化を図ることを目的と した道路舗装整備事業に係る債務負担行為の設定 ・(主)山脇大谷線など20路線 全体事業費 456,500千円 令和6年度 0千円 令和7年度 456,500千円
	橋りょう整備事業 (道路保全課)	令和7年度	(7,500)	本年度中の委託契約の締結により、設計を早期着手・完了し、 翌年度渇水期に速やかに工事着手することを目的とした橋りょう 整備事業に係る債務負担行為の設定 ・(市)川合2号線など3路線 全体事業費 7,500千円 令和6年度 0千円 令和7年度 7,500千円

変更

(単位:千円)

補正予算の ポイントの 区	施 策 ・ 事 業	期 間	区 分	限度額	内 容 等
B 3	静岡市民文化会館再整備事業 (文化振興課)	令和7年度 ～ 令和10年度	変更 前	15,070,000	静岡市民文化会館再整備事業の令和7年2月の入札時ま での物価上昇を見込んだ事業費の増額に伴う債務負担 行為の変更
			変更 後	16,148,000	
	旧文化財資料館解体事業 (文化財課)	令和7年度	変更 前	42,000	旧文化財資料館解体工事の工期の見直しに伴う債務負 担行為の変更
			変更 後	64,465	

(2) 企業会計

水道事業会計

債務負担行為

新規

(単位:千円)

補正予算の ポイントの 区分	施策・事業	期間	限度額	内 容 等
A 2	葵区城内町外導水管及び 配水管布設替工事 (水道建設・維持課)	令和7年度	(149,000)	能登半島地震を踏まえた整備箇所の優先順位の考え方を見直しにより、重要施設(災害拠点病院・市立静岡病院)への「供給経路」の整備と「供給経路上の水道施設」の整備を優先することによる債務負担行為の設定 全体事業費 149,000千円 令和6年度 0千円 令和7年度 149,000千円
A 2	葵区駿府町導水管及び 配水管布設替工事 (水道建設・維持課)	令和7年度	(351,000)	能登半島地震を踏まえた整備箇所の優先順位の考え方を見直しにより、重要施設(災害拠点病院・静岡赤十字病院)への「供給経路」の整備と「供給経路上の水道施設」の整備を優先することによる債務負担行為の設定 全体事業費 351,000千円 令和6年度 0千円 令和7年度 351,000千円
A 2	清水区庵原町送水管布設替 工事(その1) (水道建設・維持課)	令和7年度	(183,000)	能登半島地震を踏まえた整備箇所の優先順位の考え方を見直しにより、重要施設(救護病院・清水厚生病院)への「供給経路」の整備と「供給経路上の水道施設」の整備を優先することによる債務負担行為の設定 全体事業費 183,000千円 令和6年度 0千円 令和7年度 183,000千円
A 2	清水区庵原町送水管布設替 工事(その2) (水道建設・維持課)	令和7年度	(170,000)	能登半島地震を踏まえた整備箇所の優先順位の考え方を見直しにより、重要施設(救護病院・清水厚生病院)への「供給経路」の整備と「供給経路上の水道施設」の整備を優先することによる債務負担行為の設定 全体事業費 170,000千円 令和6年度 0千円 令和7年度 170,000千円
A 2	清水区村松配水管布設替 工事 (水道建設・維持課)	令和7年度	(108,000)	能登半島地震を踏まえた整備箇所の優先順位の考え方を見直しにより、重要施設(災害拠点病院・市立清水病院)への「供給経路」の整備と「供給経路上の水道施設」の整備を優先することによる債務負担行為の設定 全体事業費 108,000千円 令和6年度 0千円 令和7年度 108,000千円

廃止

(単位:千円)

補正予算の ポイントの 区 分	施 策 ・ 事 業	期 間	限 度 額	内 容 等
A 2	(仮称)新中町配水池整備に 伴う送水管及び配水本管更新 基本設計その2業務 (水道計画課)	令和7年度	(30,000)	新たな人口推計に伴う水運用計画の策定結果により、施設規模 等の再設計を行うことによる債務負担行為の廃止 全体事業費 30,000千円 令和6年度 0千円 令和7年度 30,000千円
A 2	葵区羽高外送水管布設替 基本設計業務 (水道計画課)	令和7年度	(10,000)	医療機関や避難所などへの供給ルートを踏まえた送水管の整 備計画の見直しに伴う債務負担行為の廃止 全体事業費 10,000千円 令和6年度 0千円 令和7年度 10,000千円
A 2	(仮称)新中町配水池系送水管 及び配水管布設替に伴う鉄道 協議資料作成業務 (水道計画課)	令和7年度	(10,000)	新たな人口推計に伴う水運用計画の策定結果により、施設規模 等の再設計を行うことによる債務負担行為の廃止 全体事業費 10,000千円 令和6年度 0千円 令和7年度 10,000千円
A 2	清水谷津浄水場急速ろ過施設 外更新実施計画策定業務 (水道計画課)	令和7年度	(63,470)	新たな人口推計に伴う水運用計画の策定結果により、施設規模 等の再設計を行うことによる債務負担行為の廃止 全体事業費 63,470千円 令和6年度 0千円 令和7年度 63,470千円
A 2	(仮称)新中町配水池場内道路 詳細設計業務 (水道計画課)	令和7年度	(34,474)	新たな人口推計に伴う水運用計画の策定結果により、施設規模 等の再設計を行うことによる債務負担行為の廃止 全体事業費 34,474千円 令和6年度 0千円 令和7年度 34,474千円
A 2	谷田外清水区内配水管布設替 工事 (水道建設・維持課)	令和7年度	(603,400)	能登半島地震を踏まえて整備箇所の優先順位の考え方を見直 したことによる債務負担行為の廃止 全体事業費 894,000千円 令和6年度 290,600千円 令和7年度 603,400千円
A 2	清水区清地配水本管及び 配水管切り回し工事 (水道建設・維持課)	令和7年度	(120,000)	能登半島地震を踏まえて整備箇所の優先順位の考え方を見直 したことによる債務負担行為の廃止 全体事業費 120,000千円 令和6年度 0千円 令和7年度 120,000千円